

# 山陽小野田市健康づくり推進協議会議事録

会議の種類	平成30年度第1回山陽小野田市健康づくり推進協議会	
日時	平成30年6月28日(木) 18:00~20:00	
場所	市役所3階 大会議室	
出席者	山口宇部農業協同組合 山陽小野田市ふるさとづくり協議会 山陽小野田市連合女性会 山口県看護協会小野田支部 山陽小野田市社会福祉協議会 小野田医師会 山口県栄養士会宇部地域専門部会 市民代表 山口東京理科大学 山陽小野田市自治会連合会 厚狭郡医師会 山陽小野田市食生活改善推進協議会 小野田歯科医師会 市民代表 山口県歯科衛生士会山陽小野田支部 厚狭歯科医師会 山陽小野田市母子保健推進協議会 (出席者数 17人)	相本まゆみ (委員) 石川宜信 (委員) 井上幸子 (委員) 井上孝子 (委員) 河口拓也 (委員) 川端章弘 (会長) 菊竹美和 (委員) 曾瀬護 (委員) 武田健 (委員) 千々松正俊 (委員) 中根比呂志 (委員) 半矢幸子 (副会長) 平木雄三郎 (委員) 福田順子 (委員) 藤本文子 (委員) 山崎哲朗 (委員) 吉田由美子 (委員)
欠席者	山陽小野田市小・中学校PTA連合会 山陽小野田薬剤師会 山陽小野田市老人クラブ連合会 (欠席者数 3人)	川崎雅信 (委員) 松澤進 (委員) 守田節子 (委員)
オブザーバー	山口県宇部健康福祉センター	斉藤恭子

<p>山陽小野田市健康づくり計画策定に関する市民意識調査受託者</p>	<p>NPO法人山口ヘルスプロモーション ネットワーク理事長 長谷亮佑 (山口大学大学院医学系研究科公衆衛生・予防医学講座助教)</p>
<p>事務局</p>	<p>福祉部長 岩本良治 福祉部次長 桶谷一博 健康増進課長 尾山貴子 課長補佐兼地域医療係長 銭谷憲典 主査兼母子保健係長 大海弘美 成人保健係長 古谷直美 食育連携係長 加藤諭香江 健康企画係長 山本真由実 健康企画係兼地域医療係 田中裕介</p>
<p>議事委員長 事務局 委員 委員 事務局 委員 事務局 委員 事務局 委員</p>	<p>1. 福祉部長あいさつ 2. 委員紹介 3. 職員紹介 4. 副会長選出 賛成多数で、副会長に半矢委員が選出された。 5. 議事 (1) 平成30年度山陽小野田市保健事業概要(案)について 事務局からの説明 意見、質問をどうぞ。 不妊治療の助成費について、100件を超えているが、その成果について統計は取っていないのか。 事務局 不妊治療の成果について統計は取っていない。妊娠届を受理する際に同時に不妊治療の申請をされることは年々増えていると感じている。今後は統計を取ることを検討していきたい。 委員 出生数はあまり増えてない。助成によって成果があるようなら予算を増やす等、少子化対策につながるよう進めていただきたい。 委員 19ページの健診の状況を聞きたい。受診率が下がっているのは対象者の算出方法が変わったからか。全住民に対しての受診率となっているが、会社で受診されている方はこの数値にはあがっていないはず。 事務局 平成28年から対象者数の算出方法が変わった。全住民を対象にした受診率で出すこととなった。会社での受診者を除いた数値にはなっていない。 委員 実際よりかなり低い数値になる。全国的な算出方法か。胃がんは2年に1回の健診となっている。受診率が低いのは3万2千人の対象者の内、その年に受診可能な方が半分になるにもかかわらず、全体で算出しているためか。 事務局 国で統一した数値を出すが決まっている。胃がんの受診率を出すときは2年間の受診者数を足して割る方法をとっている。 委員 決まっているなら仕方ない。あまり正確な数値とは思えないが。 委員 17ページの健康マイレージについて、6月1日から初めて行うということが良いか。始まったばかりで分からないかもしれないが、どれく</p>

<p>事務局</p>	<p>らいの人が参加する見込みか。          チャレンジシートは15000枚作成した。その中の1%にあたる150人くらいが交換すると見込んでいる。          行事や学校、公民館等いろんな場所でPRを行って周知を図っているところである。</p>
<p>委員事務局</p>	<p>協力店の数はどのくらいか。          山口県がとりまとめている。山陽小野田市内の協力店は3ヶ所。県のホームページに市外の協力店も載っている。</p>
<p>委員事務局</p>	<p>市内で3ヶ所は少し寂しい数。          もっと増やしていきたいと思っている。</p>
<p>議長</p>	<p>(2) 第2次健康増進計画および第2次食育推進計画策定スケジュール(案)等について          事務局からの説明          このメンバーが基本という考えになると思う。7、8、9月に出席してもらおう事となるが、追加団体等の要望があればお聞きしたい。          また、日程的に参加できないという団体があるか。皆さん出席可能という事でよいか。平日夜間の6時からということとなると思うが。開始時間は少し考えて欲しい。</p>
<p>委員事務局</p>	<p>案内がまだ届いていないようだが。          本協議会にて審議していただいた後、案内の発送となる。</p>
<p>委員事務局</p>	<p>具体的には何をつくるのか。5年計画くらいか。          皆様には健康増進計画について何年計画かを含めて検討していただく。</p>
<p>委員</p>	<p>極端な話1年計画ということがありえるのか。昔からあったものなのか。</p>
<p>事務局</p>	<p>1年計画という事はない。今年度が第1次健康増進計画の最終年度。当初10年計画だったが1年延長している。来年度からが第2次計画の推進となる。</p>
<p>委員事務局</p>	<p>長期的な計画と考えてよいということか。          そうなる。</p>
<p>委員</p>	<p>(3) 健康づくり計画策定に関する市民意識調査の結果について          事務局及び山陽小野田市健康づくり計画策定に関する市民意識調査受託者からの説明          歯科について、3歳6ヶ月健診や保育園、小学校で見た感じだと、さほど悪くない気がする。多くの子供の虫歯は1,2本と少ないイメージ。稀に多数歯にわたる子もいるが、その子については家庭環境、食生活等も含めて保育園と話をさせてもらうこともある。家庭環境が大きなウェイトをしめていると思う。          3歳6ヶ月の時点では、虫歯はない児が多いので、それ以後親に気をつけてもらう事を徹底していくべき。乳歯の段階から虫歯を作らない、</p>

委員	<p>作ってしまってもすぐ治療することが必要。</p> <p>仕上げ磨きは親が子供の口の中を見る大切な機会。家庭の状況によっては虫歯が酷くなる。小学校低学年までは仕上げ磨きを家庭で続けて欲しい。</p> <p>中学生では、部活や勉強の影響で歯磨きがおろそかになることもある。注意をしてあげることが大事。</p>
委員	<p>電動歯ブラシの方がよく磨けるのか。</p> <p>良いと思う。使い方によるが、どちらを使うにしろ正しい磨き方をすることが大切。</p>
委員	<p>健診に補助はあるが、歯科についても大人への補助はあるのか。</p> <p>虫歯予防週間は健診が無料になる。ポスター等で周知の努力をしているが、なかなか周知できてない。</p>
委員	<p>お母さんからの質問で、仕上げ磨きをしてもいいかと聞かれたのに驚いた。最低でも小学校中学年まではやって欲しいが、定期的に通院し、子供に歯磨き指導をしてもらうことが大事。親ばかりが本気ではだめで、子供自身が身をもってきちんと理解して磨くことができる環境を大人が作ることが大事。小さいときからの習慣が大切。</p>
委員	<p>がん健診についてだが、受診しない理由がいろいろ書いてあるが、医療機関にかかっていると行ってわかるものではない。別の検査をしないといけない事を周知することが大切。医師から説得するが、なかなか受けてもらえないのが現状。また、昨年度の健康づくりの会議で、広報での情報発信では弱いとの意見があった。インパクトのある健診のすすめが大切。データを示して、健診情報を発信してはどうかと思う。</p>
委員	<p>検査の内容、胃がんであったら内視鏡、肺がんだったらレントゲン。検査をしないとわからないということを広く伝えることが大切。がんの種類にあった検査をする必要があるということの啓蒙が大切。</p>
委員	<p>私は毎年受診している。地区によっては交通アクセスが悪く。遠い場所の選択ができない。健診場所をもう少し増やしていただくと良いと思う。主婦は土日が忙しい、ウィークデイでの開催日を増やしてもらえると良いと思うが。</p>
事務局	<p>現場の意見を聞けるのは貴重。生活される中での意見をたくさんいただくと助かる。</p>
委員	<p>若い人に受けてもらいたい。働き盛りの人が金銭的に安く受けられるといいと思うが難しいところ。</p>
委員	<p>分析結果が大変すばらしい。これからの市の健康づくりに役に立つ。その中で、がん健診受診率の低さに驚いた。他市や県、国と比べるとどのくらいの位置にいるのか。</p>
事務局	<p>県内市町、部位別受診率（地域保健・健康増進事業報告）であれば、たとえば肺がんであれば県内であれば5番目。大腸がんは12番目、乳がんが下から3番、子宮頸がんが下から4番目。県内でも低い位置にいるため、啓発等工夫していきたいと考えている。</p>
オブザーバー	<p>意識調査の中で具体的な課題も見えてきている。今年度の策定で良い計</p>

委員	<p>画ができるのではないかと考えている。取り組むのは皆様方、その面でも有意義な会議となったと思う。</p> <p>歯科について、虫歯とフッ素の話を良く効くが、歯磨き粉にフッ素が入っていることに効果はあるのか。</p> <p>フッ素は確かに効果がある。宇部市はフッ素洗口がはじまる。学校での週何回かのフッ素洗口によって、歯磨き指導もできる。</p> <p>(4) その他 なし</p> <p>6. その他 健康フェスタの協力依頼、地域共生フォーラムへの参加について事務局より説明。</p> <p>部次長あいさつの後、閉会した。</p>
----	---